

杉並のミライは、アタタ次第！

ユースが取り組む

気候変動に関する

ワークショップ

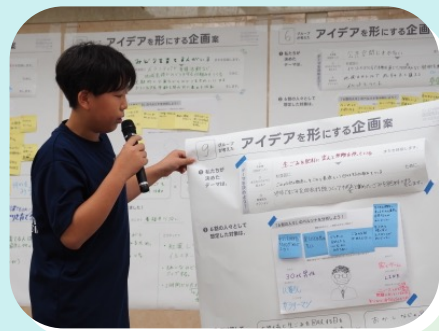


DAY 3 2025.8.30 SAT

DAY 3 ダイジェスト



区長あいさつ



各グループの発表



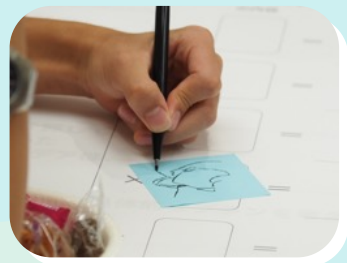
修了証の授与



グリーンバード高円寺
チーム谷村さんの講義



グループワーク



タイトル決めの投票と交流会

プログラム

DAY 1

8/2 (土)
9:00~12:00

気候変動問題を
学んで、
2050年の杉並区
の姿を思い描いて
みよう！



DAY 2

8/9 (土)
14:00~17:00

未来を実現する
ための
アイデアや仕組み
を考えよう！



DAY 3

8/30 (土)
14:00~17:00

アイデアを形に
するために
様々な人を
巻き込む方法や
考え方を学ぼう！

今日

プログラム

- 14:05 前回の振り返り（5分）
- 14:10 アイデアを形に！「社会を変える」はじめ方講座
グリーンバード高円寺チームリーダー 谷村一成さん
- 16:00 全体共有（25分）
- 16:25 ワークショップのタイトルを決めよう！（10分）
- 16:35 今日の振り返り・修了式
- 16:43 区長挨拶
- 16:50 集合写真・アンケート回答
- 17:00 終了 + 交流会

DAY3のゴール

アイデアを形にするために
様々な人を巻き込む方法や
考え方を学ぼう！

DAY 3 の記録

(1/2) 情報提供

杉並のミライは、アナタ次第!

ユースが取り組む 気候変動に関する ワークショップ in 杉並

本日の/
ゴール アイデアを形にするために
様々な人を巻き込む方法や考え方を学ぼう!
Day 3

アイデアも形に!

「社会を変える」はじめ方講座



谷村-成さん
グリーンバード
高円寺チームリーダー

ポイ捨てのない社会

2002年
「原宿はゴミだらけだった、
捨てても減らない!!」

ポイ捨てをすれば罰金取られる

ゴミ拾いは目立たせよう

一般に拾っている人

ゴミ拾いはイメージが悪い

「おれ、ゴミ拾いしてるよ」

「ボランティアって
最初は不慣れな
目的で...」

「ボランティアって
最初は不慣れな
目的で...」

2・6・2の法則

2 6 2

この6割を動かしたら社会は変わる

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

「やらせ」/「やらせ」/「やらせ」

DAY 3 の記録

(2/2)
グループの全体共有

アイデアを形にするために様々な人を巻きこむ方法や考え方を学ぼう

2025年
8月30日

① みどり育てる人がある
みどり育てるのが楽しいとか
ポジティブなことだと感じる

× **チーム**
みどり育てる人がある
みどり育てるのが楽しいとか
ポジティブなことだと感じる
みどり育てる人がある
みどり育てるのが楽しいとか
ポジティブなことだと感じる
みどり育てる人がある
みどり育てるのが楽しいとか
ポジティブなことだと感じる

② まちのさまざまな場所をリサイクルできる
リサイクルのためのゴミ箱をリサイクル
されたプラスチック瓶などをつくりかえ
場所に設置する

× **ポット**
まちのさまざまな場所をリサイクルできる
リサイクルのためのゴミ箱をリサイクル
されたプラスチック瓶などをつくりかえ
場所に設置する
まちのさまざまな場所をリサイクルできる
リサイクルのためのゴミ箱をリサイクル
されたプラスチック瓶などをつくりかえ
場所に設置する

③ 自動販売機をドリンクバー的な
ものに変える

× **節約**
自動販売機をドリンクバー的な
ものに変える
自動販売機をドリンクバー的な
ものに変える
自動販売機をドリンクバー的な
ものに変える

④ 公共空間に木が多い
みどり育てる人に対しての
相応のサポートをする

× **何かを見る**
公共空間に木が多い
みどり育てる人に対しての
相応のサポートをする
公共空間に木が多い
みどり育てる人に対しての
相応のサポートをする

⑤ みどり育てる人がある
定期的公園やみどりを増やして
するボランティアを今年に決める

× **夜と光**
みどり育てる人がある
定期的公園やみどりを増やして
するボランティアを今年に決める
みどり育てる人がある
定期的公園やみどりを増やして
するボランティアを今年に決める

⑥ 公共空間に木が多い
地域のみんながめっちゃ木を植える
イベントをする

× **お金も使う**
公共空間に木が多い
地域のみんながめっちゃ木を植える
イベントをする
公共空間に木が多い
地域のみんながめっちゃ木を植える
イベントをする

⑦ みどり育てる人がある
小学校など主役が授業
一つに木を植える

× **朝・日・出**
みどり育てる人がある
小学校など主役が授業
一つに木を植える
みどり育てる人がある
小学校など主役が授業
一つに木を植える

⑧ まちのさまざまなところをリサイクルできる
ホイ活

× **ホイ活**
まちのさまざまなところをリサイクルできる
ホイ活
まちのさまざまなところをリサイクルできる
ホイ活

⑨ 生ごみ肥料に作物をつくらせる
地域で生ごみを回収するほど
つくって水と土と肥料を
肥料にする

× **おかしな風景**
生ごみ肥料に作物をつくらせる
地域で生ごみを回収するほど
つくって水と土と肥料を
肥料にする
生ごみ肥料に作物をつくらせる
地域で生ごみを回収するほど
つくって水と土と肥料を
肥料にする

⑩ 生ごみを出す時に食べ物や飲み物を購入
する

× **魔法の杖**
生ごみを出す時に食べ物や飲み物を購入
する
生ごみを出す時に食べ物や飲み物を購入
する

Team Earth
おぎなみ
みんなが
大きな社会のイシューを考
えたり聞いたりして、
考えたことは区役所で
も話し合ったりする
楽しいこと！
4つのテーマは
必要なもの、
変えるもの、
みんなが
実現したいこと！
環境先進都市
を目指して、
みんなが
実現したいこと！
みんなが
実現したいこと！

講義・グループワーク

アイデアを形に！

「社会を変える」はじめ方講座

グリーンバード
高円寺チームリーダー
谷村 一成 さん



グループワークのテーマ

DAY3は、DAY2と同じメンバーのグループで議論しました。DAY2でグループごとに決めた「実現したい未来像」とその実現に向けて「まちや社会がどのように変わる必要があるか」をもとに、DAY3では人々を巻き込んで社会を変えていくためのアイデアを形にすることを考えました。

実現したいな！と思う未来像を決めよう

DAY2

まちや社会を
どのように変える必要がある？

まちや社会を変えていくために、
自分たちに
できることは？

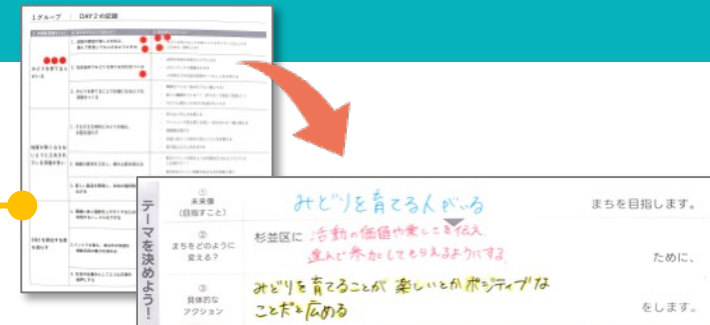
人々を巻き込み
社会を変えるための
アイデアを形にするには？

DAY3

グループワークのステップ

ワーク：テーマの決定

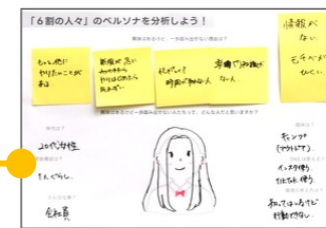
DAY2の議論をもとに、さまざまな人が関わる取組をテーマとして決めました。



講 義：グリーンバードの社会課題アプローチ事例

ワーク：2・6・2の法則ワーク

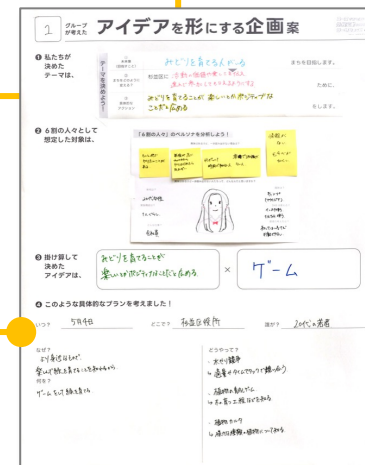
活動に興味はあるけど一歩踏み出せない「6割の層」のペルソナを深めました。



講 義：ごみ拾い×〇〇の事例

ワーク：アイデアのかけ算ワーク

テーマと掛け合わせるヒントとして「プレストカード」を使い、「6割の層」が参加したいと思うアイデアを考えました。



ワーク：企画案を磨こう

アイデアの具体的なプラン（5W1H）を考え、ワークで議論してきた内容を一つの企画案としてまとめました。



1 グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

みどりを育てることが
楽しいとかポジティブなこと
だと広める



ゲーム

対象

環境問題に関心はあるものの、忙しさや情報の不足から具体的な行動に移せていない20代の一人暮らしの女性社員

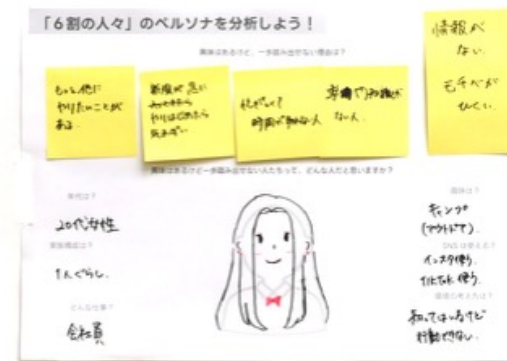
アウトドアやSNS (Instagram, TikTok) に関心が高い層にアプローチする企画です。杉並区役所で「水やり競争」「植物の育成ゲーム」「植物かるた」などゲームのイベントを開催し、ゲームを通じて若者が植物や環境問題に親しみを持ち、緑を育てることへの関心を高めてもらうことを目指します。

1 グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが
決めた
テーマは、

① 未来像 (目指すこと)	みどりを育てる人がいる	まちを目指します。
② まちをどのように 変える?	杉並区に、活動の価値や楽しさを伝え、 多くの人に参加してもらいたい。	ために、
③ 具体的な アクション	みどりを育てることが、楽しいとかポジティブな ことだと広める	をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、



③ 掛け算して
決めた
アイデアは、



④ このような具体的なプランを考えました！

いつ? 5月4日 どこで? 杉並区役所 誰が? 20代の若者

なぜ?
より身近に感じ、
楽しく緑を育てることを知り、
何を?
ゲームを介して緑を育て、

どうやって?
・水やり競争
・適量の水をやりながら競う
・植物の育成ゲーム
・水の育つ工程を知り、
・植物カルタ
・緑の知識・植物について知る。

2 グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

リサイクルのためのごみ箱を
リサイクルされたプラスチックなどで
つくり、多くの場所に設置する



ギフト
(ポイント活動)

対象

環境問題の知識はあまりないが、興味は持っている30代前後の一人暮らしの会社員。周りに一緒に参加する人がいないため、行動に移せない人

ごみを捨てる「ポイ」と「ポイント」をかけた「ポイッ活動」がコンセプト。駅などの公共の場にリサイクルされたプラスチックで製作した専用のリサイクルボックスを設置し、区民がそのボックスにごみを捨てると、ポイントが付与される仕組み。ポイントというインセンティブを提供することで、継続的なリサイクル活動を促進することが目的です。

2

グループ
が考えた

アイデアを形にする企画案

3-2 企画案
の作成
ワークシート

① 私たちが
決めた
テーマは、

テーマを決めよう！

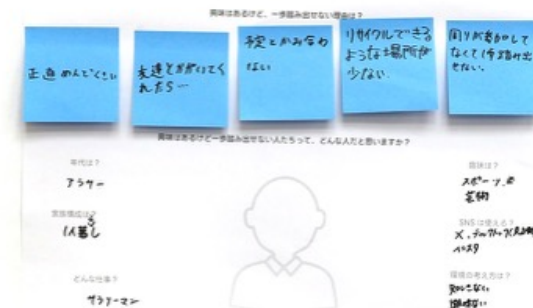
① 未来像
(目指すこと) まちのさまざまな場所でリサイクルできる まちを目指します。

② まちをどのように
変える？ 杉並区にリサイクルできる場所を増やし、誰もが参加しやすいように、

③ 具体的な
アクション リサイクルのためにごみ箱をリサイクルされたプラスチックなどでつくり、多くの場所に設置する をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、

「6割の人々」のペルソナを分析しよう！



③ 掛け算して
決めた
アイデアは、

リサイクルのためにごみ箱をリサイクルされたプラスチックなどでつくり、多くの場所に設置する

×

ギフト

④ このような具体的なプランを考えました！

いつ? いつでも どこで? 公共の場 誰が? アラサー

なぜ? ずっと使ってもらいたい

何を?

ポイッ活

どうやって?

- ・会社をまわす
- ・募金
- ・SNS
- ・友人に伝える、宣伝
- ・若い人と大人をまわす

3グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

自動販売機を
ドリンクバーのようなものに
変えてみる



節約

対象 環境問題への関心が低い30～40代の男性会社員

駅にマイボトル持参者を対象としたドリンクバー形式の自動販売機「Vending Bar」を設置。容器代をなくすことで通常より安価に提供します。この「節約」というメリットを通じて、マイボトルの普及率向上とペットボトルごみの削減を目指します。

① 私たちが決めたテーマは、

① 未実現 (目指すこと)	ごみと出せずに食べ物や飲み物を購入できる	まちを目指します。
② まちをどのように変える?	杉並区に マイボトルやマイ容器の利用を促すための 新しい販売方法を取り入れる	ために、
③ 具体的なアクション	自動販売機をドリンクバー的なものに変えてみる (マイボトルの人専用)	をします。

② 6割の人々として想定した対象は、



③ 掛け算して決めたアイデアは、

自動販売機をドリンクバー的なものに変えてみる
(マイボトルの人専用)



節約

④ このような具体的なプランを考えました！

いつ? 夏 どこで? 荻窪駅 誰が? 中年の男性

なぜ?
マイボトルの普及率を上げるため

何を?
Vending Bar

どうやって?

- ・曜日などで、特定のドリンクを割引にする
- ・パッケージ代や、介する人を少なくして
一般的な自動販売機よりも安価でのめるようになる

4 グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

みどりを育てる人に対して
相当のサポートをする



映画など
何かを見る

対象 知識不足などで参加をためらう20代から80代までの幅広い層

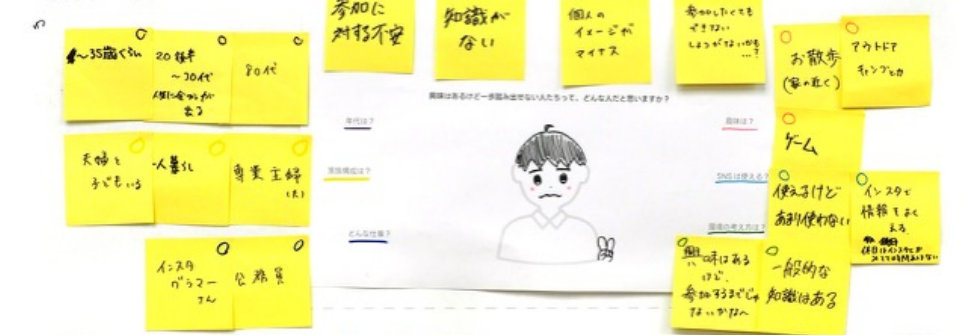
公共空間の緑を住民が育て、その活動を長く続けることができるサポート体制が整ったまちを目指す企画です。みどりを育てる活動に参加した人へ、月に1回提携映画館で使える映画割引クーポンをプレゼントします。映画鑑賞という魅力的なインセンティブを付与することで活動を継続するモチベーションを高めることが狙いです。映画館にも集客というメリットがある形で協力関係を築き、楽しみながらみどりを育てる文化の定着を目指します。

4 グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが
決めた
テーマは、
る

① 未来像
(目指すこと) **公共空間にみどりが多く、それを育てる人がいる** まちを目指します。
② まちをどのように
変える? 杉並区に **みどりを育てる人が長く続け
られる体制を整える** ために、
③ 具体的な
アクション **みどりを育てる人に対して相当のサポート** をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、



③ 掛け算して
決めた
アイデアは、
かい

**みどりを育てる人への
相当のサポート** × **何かを みる!**

④ このような具体的なプランを考えました!

いつ? **月に1回** どこで? **全国の映画館** 誰が? **みどりを育てる人**

なぜ?

みどりを育てている。

何を?

**月に1回 好きな映画を 安値で
見れるクーポンプレゼント
全国の映画館で使用可能!**

どうやって?

- ・映画の広告でみどりを育てる人は
月に1回 映画が見れる事を紹介し、タダの人
に知ってもらう
- ・SNSの活用 (Instagram 等)
- ・チラシを配る、作る
- ・企業に売りこむ

6グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

植樹のイベントをつくる



お金をもらえる

対象 特に出会いを求める20～30代の若者

クリスマスの時期に公園で木の手入れをする活動を行い、その後、参加者同士が交流できる植樹（育樹）イベントを設けます。がんばったペアには金銭的なインセンティブを付与し、「出会いの場」「商品券などの金銭的インセンティブ」という複数の魅力的な動機付けを用意していることが最大の特徴です。これにより、これまで環境活動に関心が薄かった層も気軽に参加できるきっかけをつくり、緑化の推進とコミュニティの活性化を同時に目指します。

6グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが決めたテーマは、

① 未来像（目指すこと） 公共空間に木が多い まちを目指します。
② まちをどのように変える？ 杉並区に イベントやボランティア活動を通じて、地域の人々が植樹を始める ために、
③ 具体的なアクション 地域の人々から 助言をもらえる イベントをつくる。 をします。

② 6割の人々として想定した対象は、

「6割の人々」のペルソナを分析しよう！
ペルソナ1: 30代、女性、会社員、独身、趣味は読書、ボランティア活動が好き、環境意識が高い、お金をもらえると嬉しい。
ペルソナ2: 40代、男性、会社員、結婚済み、趣味はゴルフ、環境意識は中程度、お金をもらえると嬉しい。
ペルソナ3: 20代、女性、学生、独身、趣味は音楽、環境意識は低い、お金をもらえると嬉しい。
ペルソナ4: 30代、男性、会社員、結婚済み、趣味はゲーム、環境意識は低い、お金をもらえると嬉しい。
ペルソナ5: 40代、女性、会社員、結婚済み、趣味は料理、環境意識は中程度、お金をもらえると嬉しい。
ペルソナ6: 50代、男性、会社員、結婚済み、趣味は釣り、環境意識は低い、お金をもらえると嬉しい。

③ 掛け算して決めたアイデアは、

植樹のイベントをつくる

× お金をもらえる

④ このような具体的なプランを考えました！

いつ？ クリスマス どこで？ 木更公園 誰が？ 出会いを求めている人

なぜ？ 脈、出会いを木と向き合うことで自分を見つめ直す。

何を？

植樹（育樹）

どうやって？

・くじ引きで決める！
・ペアを

・がんばった賞でペアにお金をもらえる

7 グループ | グループの様子とワークシート



■ アイデアを形にする企画案

区と学校が協力して植物を植える
スペースをつくり、子どもたちが
授業の一環で植物を植える

朝・
日の出

対象 「自分が行動しても変わらない」と感じる大人

区と学校が協力して設けたスペースで、毎朝決まった時間に子どもたちと地域の住民と一緒に植物を育てる活動を行います。「早起きは三文の徳」をコンセプトに、参加ごとにスタンプが貯まり、ギフト券などがもらえる仕組みです。学校教育を通じて地域全体でみどりを育てる文化を根付かせることを目指す企画です。

7 グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが
決めた
テーマは、

①
未来画
(目標すること)

②
まちをどのように
変える？

③
具体的な
アクション

テーマを決めよう！

みどり育てる人がたくさんいる

まちを目指します。

杉並区に
家庭や学校教育を通じて、1人ひとりがみどりを育て
関わる文化をつくるために、
区と学校が協力して植物を植えるスペースをつくり
子どもたちが授業の一環で植物を植える事
をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、

「6割の人々」のベ

私が書いた。

一人だと
やばい

アリスがからん。知識が
あきなる。

周りの目が
気になる。

お金が
かかる

あつた
冬さあ
から

めんじくさい

時間がかかる

時間が無い

あつた。そんな人だと思いませんか？

星馬

30代男性

独身

LINE

X

10月16日(月)に
いもやがが
いもやがが
いもやがが

工場勤務

③ 掛け算して決めたアイデアは、

区と学校が協力して植物を植えるスペースを作り、子どもたちが授業の一環で植物を植える。

X

朝、日の出

④ このような具体的なプランを考えました！

いつ? 毎朝(6:00~6:15) どこ? 学校、公園 誰が? 子ども、地域の人

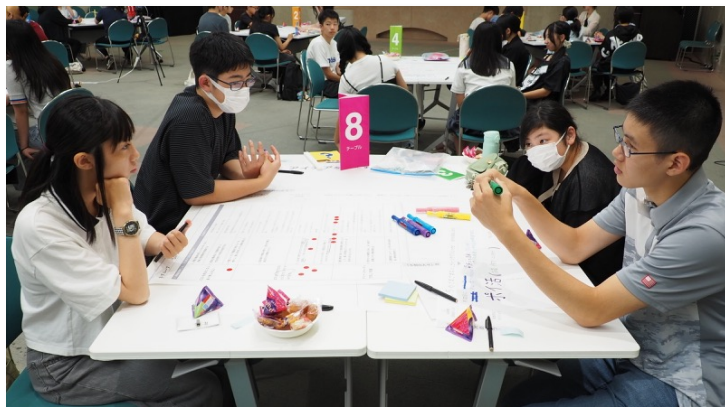
なぜ? 健康的、X因子回復、環境にいい

早起は三文の徳だから
 何々？
 毎朝、段階的に花などを育てる。

どうやって？

- ・一回-スタンプがもらえる
- ・ポイントを貯めたら新酒州としてギフト券がもらえる

8グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

ポイ活



どこでも・いつでも、
新しいアイデアを入れる

対象 「リサイクルは面倒」と感じ、環境問題を身近に捉えられていない30代男性

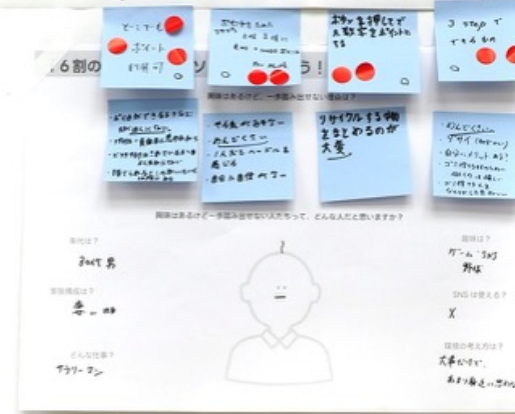
公共施設やスーパーに古着やペットボトル等の回収ポストを設置し、利用者がリサイクル品を入れたところを写真に撮って専用アプリで報告すると、買い物に使える商品券などと交換可能なポイントが貯まる「ポイ活」を提案します。面倒な作業をゲーム感覚の「ポイ活」に変えることで、まち全体でリサイクルを日常の楽しい習慣として取り組みやすくすることが狙いです。

8 グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが決めた
テーマは、

① 決定
(目標すること)
まちのさまざまなところでリサイクルを
まちを目指します。
② まちをどのように
変える?
杉並区に
これまでに捨てられたものを
資源として活用し、ポイ活を通じて
リサイクルを楽しくさせるために、
③ 具体的な
アクション
ポイ活 (古着・PET・コンタクト) をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、



③ 掛け算して
決めた
アイデアは、



④ このような具体的なプランを考えました!

いつ? 1日中 どこで? 公共施設 誰でも 誰が? 区民

なぜ?

リサイクルを身近に取り組みやすくするため

何を?

使用済みの物をリサイクルすることにより、着て
アプリケーション上でポイントをためる
ため、ポイントが買い物の時に使うことができる

どうやって?

公共施設 (スーパー・公園等) にポストを設置
ポストにリサイクル品を入れて写真を撮る、ポイントと交換する
ポストは区の商品券と交換可能

9グループ | グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

地域で生ごみを回収する日をつかって、それをまとめたごみを肥料にする



お菓子などの景品

対象 環境問題への当事者意識が低い20代～30代の若者

ハロウィンの日に「ごみ拾いバトル onハロウィン」と題した参加型のイベントを開催します。参加者は仮装してチームに分かれ、杉並区内の家庭などを回って回収した生ごみの量を競い合います。集めた生ごみは最終的に肥料として活用され、参加者が楽しみながら資源循環を体験することで、環境問題への意識を高めてもらうことを目指します。

9 グループが考えた アイデアを形にする企画案

① 私たちが決めたテーマは、

① 未来像 (目指すこと) **生ごみを肥料に変えて作物を作っている** まちを目指します。
 ② まちをどのように変える? 杉並区に **ごみ分別を徹底し、生ごみを資源として回収する仕組みをつくる** ために、
 ③ 具体的なアクション **地域で生ごみを回収する日をつかってそれをまとめたごみを肥料にする** をします。

② 6割の人々として想定した対象は、

「6割の人々」のペルソナを分析しよう!
 対象はあるけど、一歩踏み出せない理由? **生ごみを肥料にするための意識が低い**
 対象はあっても一歩踏み出せない人々をどうやって、どんな人だと想定しますか?
 年代は? **30代男性**
 生活環境は? **1人暮らし**
 どんな職業? **サラリーマン**
 趣味は? **家でゲーム**
 何に悩んでいる? **LINE**
 環境の考え方は? **ニュースなどで問題を知っているが、自分自身で行動していない**

③ 掛け算して決めたアイデアは、

地域で生ごみを回収する日をつかってそれをまとめたごみを肥料にする × **おかしなどの景品**

④ このような具体的なプランを考えました!

いつ? **10月31日** どこで? **はらっぱ公園** 誰が? **20～30代**

なぜ? **ニュースでも問題になっているけど、知らず知らずのうちにゴミが増えている。思いやりのない人も増えている。**
 何を? **生ごみ拾いバトル on ハロウィン**

どうやって?
ごみ拾いバトル
ごみ拾いバトルのルール
4つに別れて回収
回収したごみをまとめて肥料化
最終的に肥料化

10グループ

グループの様子とワークシート



アイデアを形にする企画案

プラスチックをほとんど使わない
(皿やスプーン・フォーク、
ペットボトル等)



魔法の杖

対象 子育てに忙しく環境問題を考える余裕がない親子

使い捨てプラスチックごみをなくすことを目指した体験型イベントを企画します。リサイクル素材から「魔法の杖」をつくり、その杖をプロジェクションマッピングの映像に向かって振ると、プラスチック製品が木の食器やおもちゃに変わるという魔法のような体験をしてもらいます。イベントの最後にはリサイクル製品をお土産として渡し、親子で楽しみながら学んだことを日常生活に繋げてもらう取組です。

10

グループ
が考えた

アイデアを形にする企画案

3-57 環境
教育
3-57 環境
教育
3-57 環境
教育

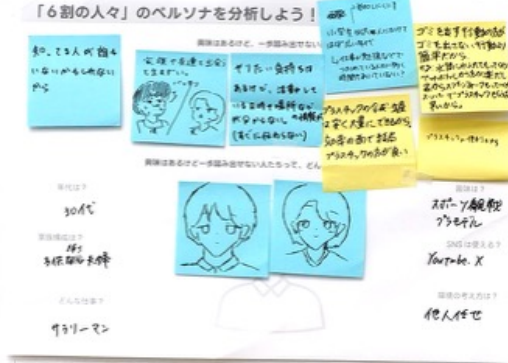
① 私たちが
決めた
テーマは、

① 未来像
(目指すこと) ごみを減らすに食やモノ・飲料物を減らす。 まちを目指します。

② まちをどのように
変える? 杉並区に 使い捨てプラスチック製品の使用を根本からなくす ために、

③ 具体的な
アクション プラスチックをほとんど使わない(皿やスプーン、フォーク、ペットボトル等) をします。

② 6割の人々として
想定した対象は、



③ 掛け算して
決めた
アイデアは、

プラスチックをほとんど使わない(皿やスプーン、フォーク、ペットボトル等)

×

魔法の杖

④ このような具体的なプランを考えました!

いつ? 休日 どこで? 杉並区役所 誰が? 10歳未満の子供と親

なぜ?

子供に楽しんでもらいつつ、環境の事も気づけてもらいたい。

何を?

プラスチックを含むごみ

どうやって?

・プロジェクションマッピングを使い、杖を振ると、ごみやおもちゃに変わる仕組みを親子に体験してもらおう。

・参加者には実際にごみをリサイクルして作った商品もプレゼントする。

・杖をまず親子に作ってもらって、それを使いプロジェクションマッピングをする。

・通常のシーンをアニメーションで表して、そこに当てはまるプラスチック製品が他の者物に変わる。

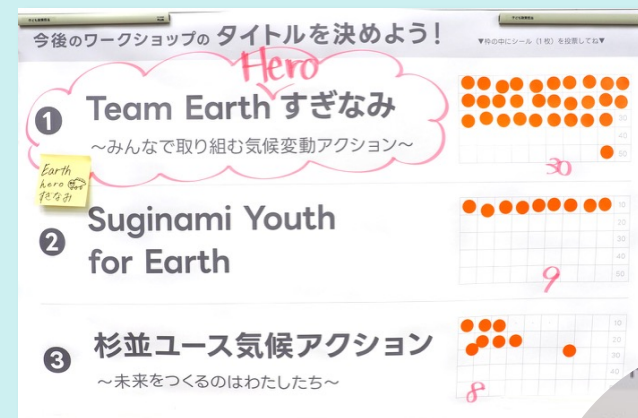
今後のワークショップのタイトルが投票で決定しました！

このワークショップを今後も広めていくために、
DAY2に「参加したい！」・「面白そう！」と思えるタイトルやキーワードを考えました。
それをもとに、DAY3には3つの案に対して投票を行い、追加の提案も経て、
以下のタイトルに決定しました。



Team Earth Hero すぎなみ

～みんなで行く気候アクション～



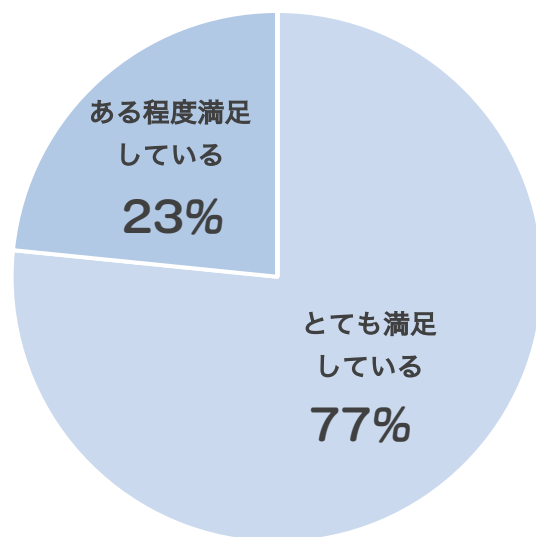
3日間、お疲れ様でした！



アンケート結果

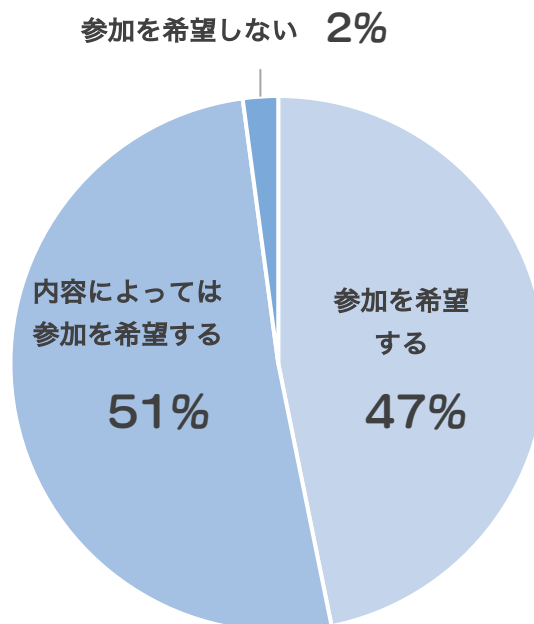
回答者数：47名

Q. 全3回のワークショップに参加
してみて、満足していますか？



どちらともいえない 0%
あまり満足していない 0%
全く満足していない 0%

Q. 今後、今回のような気候変動に関する
ワークショップを開催する場合、
参加してみたいと思いますか？



参加を希望しない 2%

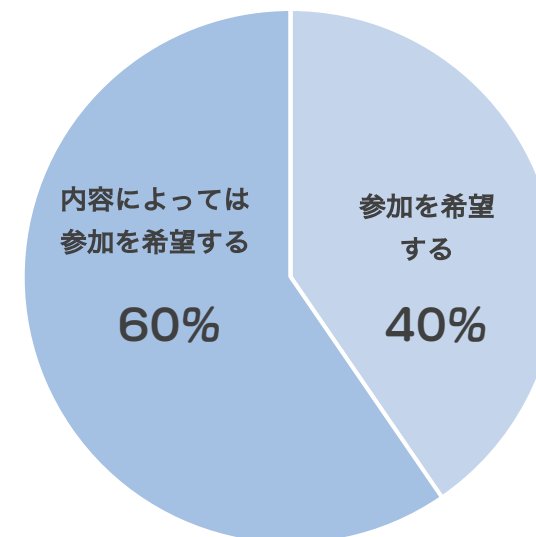
内容によっては
参加を希望する

参加を希望
する

51%

47%

Q. 今回学んだことを、発表する機会
があれば参加してみたいと思いま
すか？

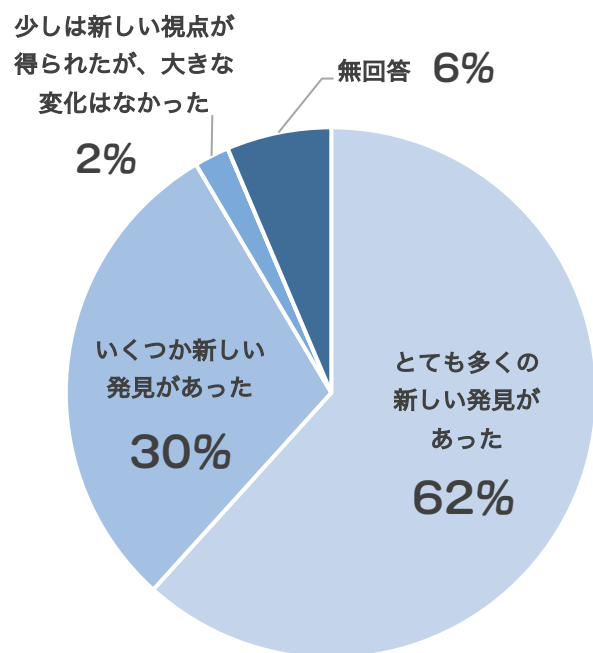


参加を希望しない 0%

アンケート結果

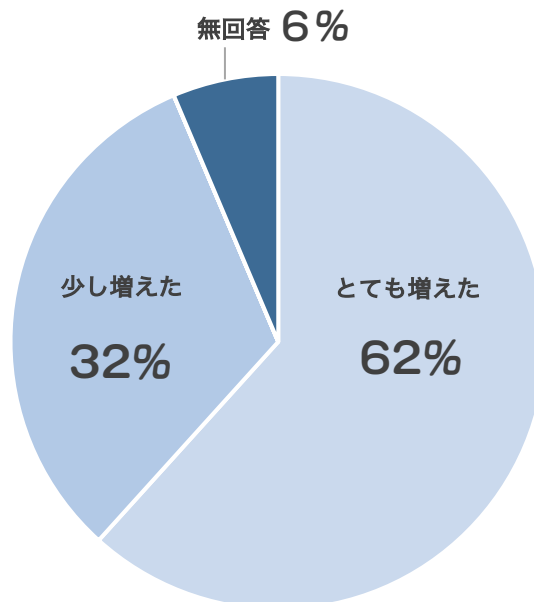
回答者数：47名

Q. 自分とは違う学年や立場の人たちの意見を聞くことで、新しい考え方や見方が見つかりましたか？



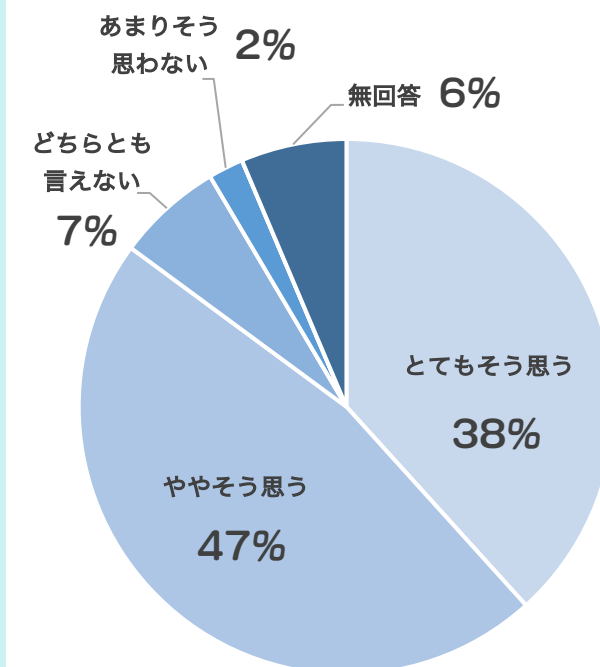
あまり新しい発見はなかった 0%
 全く新しい発見はなかった 0%
 その他 0%

Q. 気候変動問題に対して取り組んでいきたい気持ちはどのくらい変わりましたか？



少し減った 0%
 とても減った 0%
 その他 0%

Q. グループワークでの意見交換はスムーズに進められることはできましたか？



全くそう思わない 0%
 その他 0%

*「無回答」はアンケートの裏面に気が付かなかったことが原因だと考えられます。

アンケート結果

Q. プログラムの中で、特に印象に残ったことや、もっと聞きたい・やってみたいと思ったこと。

自分達で出した意見が現実
実現されると良いなと思います！
ぜひ前向きにお願いしたいです

模造紙にまとめて
発表するのも
やりがいがありました

ワードとお題を組み合わせ
アイデアをつくる所が
とくに印象に残った

2・6・2の法則が
全てに当てはまるのかと思うと
興味深かったです

外国に行ったりして、
体験したいと思いました

自分達にできることが
あると思いました

すごく楽しかった

イベントを企画するのも
もっとやりたい。
対象を大人以外にも
してみたい

もっと内容を
これから深め、
探求をしていきたいです

ユースで話し合う機会が
いろいろな人と話や意見が聞けて
よかった！今後もこのような
活動を続けていきたい

想像力が
大切だと思った

アンケート結果

Q. 今回参加した感想や、今後期待すること、聞いてみたいことなど、自由に記入してください。

自由な雰囲気
楽しかったです！
みんな優しかった

今回ワークショップで
話し合った、環境にやさしい
商品などの開発に
取り組んでいきたいと思った

今回すごく楽しかったので
次回もまた参加したい

皆で話し合っ、考え方を
深めることができてとても
良い時間だったと思いました

2日間話し合ってきたことが
具体的な形になってよかった！
今回話し合ったことが
形になってほしい

次のワークショップなどでは、
実体験してみたいです

気候変動について
同じくらいの年代の人たちと
話せて楽しかったです

多くの学びがあったので
友達に広めてみよう
と思いました

3日間気候変動について
深く知ることができました。
これを学校でも
生かせるようにする

もっと高頻度で
開催してほしい！
大学生の方々とも
交流してみたいと思った